

# SJクイズ

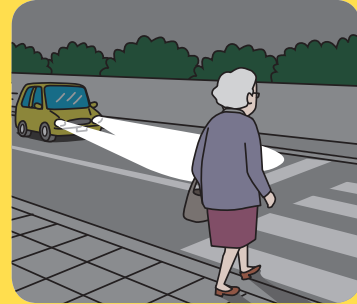
[問題編]



Q1

平成 25 年の交通事故件数を  
昼夜別にみた場合、夜間の  
死亡事故率（交通事故全体  
に占める死亡事故の割合）  
は昼間の何倍でしょう？

- ①約 1.2 倍    ②約 1.7 倍  
③約 2.2 倍    ④約 2.7 倍



Q2

夜間の交通事故件数を事故類型別にみた場合、人対車両  
で最も多い事故類型は次のうちどれでしょう？

- ①対面通行    ②背面通行  
③横断中    ④路上停止中

Q3

夜間の交通事故件数を事故類型別にみた場合、車両相互  
で最も多い事故類型は次のうちどれでしょう？

- ①追突    ②出会い頭衝突    ③右折時衝突    ④左折時衝突

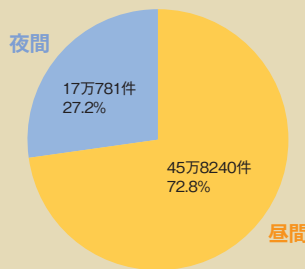
**【使用上の注意】**

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください  
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736

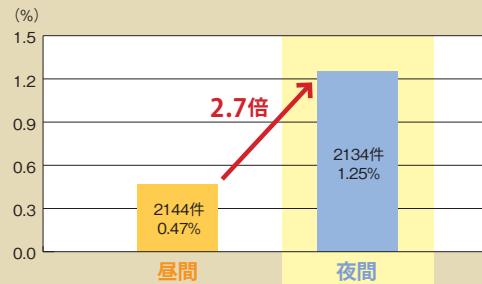
**Q1** 解答 ④約2.7倍

<解説>

平成25年の交通事故件数を昼夜別にみた場合、夜間の死亡事故率（交通事故全体に占める死亡事故の割合）は昼間の2.7倍となっている。夜間の事故件数は、交通事故全体に占める割合が約4分の1（27.2%）であるのに対して、死亡事故では約半数（49.9%）を占めている。夜間は事故を起こした場合、重大事故につながる可能性が高いため、ドライバー・ライダーは昼間より速度を控え、いつでも安全に停止できる速度で、より一層注意して運転する必要がある。



●昼夜別交通事故件数(平成25年中)



●昼夜別死亡事故率

**Q2** 解答 ③横断中

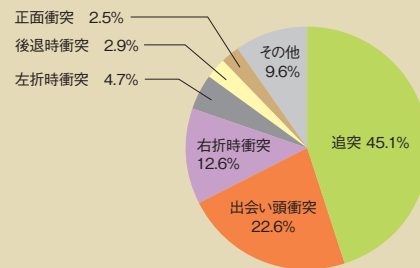
<解説>

平成25年の夜間の交通事故件数17万781件を事故類型別にみた場合、人对車両の事故件数は2万3745件。このうち最も多い事故類型は横断中（1万4716件）で6割以上を占める。さらに、横断中の半数以上は横断歩道で事故が起きている。ドライバー・ライダーは夜間、横断歩道を通る時は常に歩行者の存在を予測しておくなければならない。また、必要に応じてヘッドライトのハイビームを使うなど、横断する歩行者を早めに発見することが重要である。一方、歩行者も夜間に外を歩く際は、白や黄色など明るい色の服や反射材を着用し、ドライバー・ライダーに目立つようにしておくことが事故防止につながる。

**Q3** 解答 ①追突

<解説>

夜間の車両相互の事故件数は13万9256件。このうち最も多い事故類型は追突（6万2814件）で、半数近くを占めている。また、追突は昼間でも最も多い。ドライバー・ライダーは昼夜を問わず、前方をよく観るのはもちろんのこと、前車との車間を十分にとっておく必要がある。この場合、車間距離ではなく、車間時間2秒以上を目安にすると、走行速度に応じた、一定の走行空間を確保することができる。



●夜間の車両相互の事故類型別交通事故件数 (平成25年中・構成率)

※文中のデータ、グラフの出典は警察庁資料

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください  
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736